

1

学校力向上のための チェックシート

①

気持ちのそろった教職員集団

- 校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにしている。
- 首席や中堅教員がミドルリーダーとしてのリーダーシップを発揮している。
- 教職員の適性・能力に応じ責任を持って仕事を果たしている。
- 気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができており、若い教員が育つ土壌がある。

②

戦略的で柔軟な学校運営

- 教育目標は、児童・生徒の実態や課題、保護者・地域の要望等を踏まえたものとなっている。
- 教育目標は、学年、学級目標に至るまで、具体目標として徹底されている。
- 喫緊の教育課題に対して、即応できる組織となっている。

③

豊かなつながりを生み出す生徒指導

- 問題行動の背景まで目を向け、子どもの自尊感情を高めるような生徒指導を行っている。
- 校長、教頭及び生徒指導主事を中心とした生徒指導に関する校内体制が確立されている。
- 児童・生徒に「意味のあるルール」を徹底している。
- 特別活動などを通して、子どもをエンパワーする集団づくりに努めている。

④

すべての子どもの学びを支える学習指導

- 日常的な授業公開や、指導法の工夫改善について校内研修を計画的に実施している。
- 習熟の程度に応じた指導を導入するなど、個に応じたきめ細かな指導の充実にも努めている。
- 児童・生徒に家庭学習の習慣を付けるための取組みを積極的に進めている。

⑤ とともに育つ地域・校種間連携

- 各教科の指導や道徳などの領域の指導に、地域の多様な人材の積極的な活用を図っている。
- 教職員が校区の青少年育成組織や地域教育協議会、PTA等の活動に積極的に参画している。
- 幼稚園・保育所及び小中学校、高等学校との円滑な接続のため、連携に努めている。

⑥ 双方向的な家庭とのかかわり

- 教職員は、普段から家庭訪問等を通して、保護者の思いによく耳を傾けている。
- 学校は、保護者が積極的に学校教育に参画できるような取組みを行っている。
- 学校は保護者に対して、児童・生徒の家庭学習習慣づけのための様々な働きかけを行っている。

⑦ 安心して学べる学校環境

- 児童・生徒の生活の場として、施設面でゆとりと潤いのある教育環境整備がなされている。
- 校内に様々な掲示物等があり、学習意欲を引き出す教室環境が整備されている。
- 全ての児童・生徒が安心して学校生活がおくれる規律や秩序が学校や授業にある。

⑧ 前向きで活動的な学校文化

- 教職員は、自校のこれまでの教育活動や取組みに自信と誇りを持っている。
- 学校のこれまでの教育活動や取組みの基本的な考え方は、継続、継承されている。
- 学校が行う教育活動の全てに、学校の基本姿勢が貫かれている。